

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

469

地域子育て支援拠点事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	1	家庭や地域で取り組む子育て環境づくり

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	児童福祉費		
	目	児童保育費		
	大事業	児童保育事業（子育て支援課）		
	中事業	地域子育て支援拠点事業		

事業種別	継続	関連個別計画	和歌山市子ども・子育て支援事業計画		
事業年度	平成09年度 ~ 無し	担当課・担当課長・Tel	子育て支援課	増田 博	435-1329
事業実施の根拠法令	子ども・子育て支援法	関連課			

## 1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	子育て中の親子が交流できる場を提供し、相談に応じる等、地域における子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安を緩和し、子供の健全やかな育ちを支援する		子育て中の親子が気軽に集い交流できる場を提供し、子育て相談に応じるなど、地域における子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子供の健全やかな育ちを支援する。			
事業内容	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	
	子育て親子の交流の場の提供、子育ての相談、講習、地域支援活動等を支援する。	子育て親子の交流の場の提供、子育ての相談、講習、地域支援活動等を支援する。	子育て親子の交流の場の提供、子育ての相談、講習、地域支援活動等を支援する。	子育て親子の交流の場の提供、子育ての相談、講習、地域支援活動等を支援する。	子育て親子の交流の場の提供、子育ての相談、講習、地域支援活動等を支援する。	

## 2 事業コスト

事業費等（千円）	令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	77,318	77,040	76,276	79,471	78,078	77,221	78,166	0	0	0
伸び率（%）	72.9%	72.3%	△1.3%	3.2%	2.4%	△2.8%	0.1%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	12,421	13,058	12,722	5,353	4,937	4,937	4,937	0	0
	正規職員以外	2,471	9,455	2,616	459	477	454	454	0	0
	小計	14,892	22,513	15,338	5,812	5,414	5,391	5,391	0	0
国庫支出金	25,425	25,425	25,425	25,425	27,026	25,726	27,055	0	0	0
県支出金	25,425	25,425	25,425	25,425	26,026	25,726	26,055	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	26,468	26,181	25,426	28,621	25,026	25,769	25,056	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	1.56	1.64	1.64	0.69	0.66	0.66	0.66	0.00	0.00
	正規職員以外	1.14	5.07	1.14	0.20	0.21	0.20	0.20	0.00	0.00
主な予算内訳	地域子育て支援拠点事業委託料 74,362千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	目標値	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
	実施施設数（平成31年度までは中之島支援センターと支援センターの合計、令和2年度からは支援センターとつどいの広場の合計、令和3年度からは地域子育て支援拠点施設の数）	か所	目標値	12	10	10	10	10
実績値			12	10	10	10		
達成度（%）			100%	100%	100%	100%		
達成度（%）								
地域子育て支援拠点事業利用者数（累計）	人	目標値	63000	63000	63000	63000		
		実績値	50812	65548	83362			
		達成度（%）	80.65%	104%	132.3%	%		
		達成度（%）						

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>今までの経緯から、当事業は保育園等が運営している地域子育て支援拠点事業に補助金を交付してきたが、本来、地域子育て支援拠点事業として、当事業と「つどいの広場事業」は同じ位置付けである。令和2年度に公募型プロポーザルを実施することで、10か所の「地域子育て支援拠点施設」としての委託事業として統合することとした。</p> <p>平成3年度についても、10か所の「地域子育て支援拠点施設」として子育て中の親子に安心して活用できる場所として利用してもらっている。</p>
見直し・改善内容	<p>地域の子育て支援の役割のある認定こども園が増え、「地域の子育て支援拠点」が充実してきている。また、補助金交付をしている等事業の6施設(民間保育園等)と、運営委託をしているつどいの広場事業は、地域子育て支援拠点事業として同じ位置付けである。拠点の数を10か所とする計画(市長に説明済、子ども・子育て会議諮問済)に基づき、委託先を公平に選考し、令和2年度に公募型プロポーザルを実施し、令和3年度から10か所を業務委託している。</p>